

モニターレポート (3月報告)

【報告内容①】

阿賀野川河川敷から白鳥の姿が消え、入れ代わりにひばりとうぐいすの初鳴きを確認しました。あとは、これからつばめも渡ってくるかと思います。

砂利採取作業が終わり、例年になく、阿賀野川の流れがストレートになって良くなったのを、大阿賀橋の上から眺めています。

しんすいゾーンのサイクリングロードを散歩していると、ゴミが目につきます。自治体の方が動いてくださることを期待しています。

【事務所からのコメント】

阿賀野川でも木々が新たな芽吹きを迎え、人々の生き生きとした活動も始まりました。ご報告のとおり、白鳥をほとんど見かけなくなり、どこか寂しく感じられていましたが、小さな鳥のさえずりが響き始め、ようやく春を感じられるようになりました。

小杉地区で発達した砂州の掘削には、河川の流れを良くしたり、砂利資源の活用であったりと色々な目的があります。砂利採取をしていない期間は、砂州での密漁を防ぐため、砂州に渡る通路を撤去していますのでお気を付けください。

河川内の雪も消え、今まで積雪に隠れていたゴミが目立つようになりました。河川公園を気持ちよく利用出来るように各市区の公園管理者等と連携して維持管理を行っていきたいと思います。

【報告内容②】

春が近づき、雪の下からはナイロンやペットボトル等のゴミが土手下に目につくようになりました。一つ一つ回収して歩くには、距離があり大変ですが、何か良い考えはないでしょうか。

阿賀野川左岸の蔵岡の、赤のポールNo.80の傍にある、コンクリートで囲われている標識の囲いが壊れていました。

【事務所からのコメント】

河川内の雪も消え、今まで積雪に隠れていたゴミが目立つようになりました。モニター様が活動中に手近なゴミを拾っていただただけでも、感謝しております。

個人で堤防周辺や河川敷の散乱したゴミを拾い集めるのは大変かと思いますが、間もなく「阿賀野川をきれいにする会」の清掃活動が始まります。

ご報告頂きました、左岸距離標No.80のポール脇で破損しているコンクリート柵については、当方でも確認しております。今冬の堤防道路の除雪では、道路脇の反射ポールやガードレールなどが押し倒されており、その際にコンクリート柵も引っ掛けて破損してしまったものですので、道路管理者の新潟市に復旧して頂くことになっております。

モニターレポート（3月報告）

【報告内容③】

3月に入り雪も消え、だんだん春に近づいてきています。先日、阿賀野川沿いの安田橋の下の野球場付近を、子供達と一緒にゴミ拾い活動をしました。

阿賀野川沿いの千唐仁付近の木を伐採していますが、何故でしょうか。川の水が増えたときに、木が流されるのを防ぐ対策でしょうか。

【事務所からのコメント】

ゴミ拾い活動いただき、ありがとうございます。

千唐仁の伐採につきましては、景観が良くなるよう、また増水時の流れがスムーズになるように、との要望があり、実施してまいりました。

【報告内容④】

先日、左岸側の堤防を車で走っていたら、カニ販売の看板と販売車を見かけました。いずれも道路管理者の管理範囲内にあったようですが、河川管理区域内では、看板を立てたり、販売をする際は許可は必要ですか？また、申請した際、許可はもらえるのでしょうか。

信濃川の萬代橋から八千代橋間の河川敷では、民間事業者がカフェなどの営業ができるようになる、とのニュースを見ましたが、阿賀野川ではそういうことは出来るのでしょうか。

【事務所からのコメント】

モニター様をご覧になった看板は、営利目的の民間事業者が営業用に設置したものと思います。河川区域の利用は公共、公益性があるものに限定されておりますので、許可はしておりません。

信濃川の例は、「都市・地域再生等利用区域」に指定され、新潟市が公募で選定した民間事業者が、カフェなどの営業やイベントの開催が可能となるものです。（詳細は国土交通省のHPにあります）

阿賀野川では、新潟県が咲花温泉地域において、この「都市・地域再生等利用区域」を指定しております。